

# 株主通信

Vol.25

2014年3月期 2013.4.1~2014.3.31

## INSIGHT & INFORMATION



株式会社 ニチダイ  
NICHIDAI CORPORATION

証券コード 6467



# ニチダイグループの事業

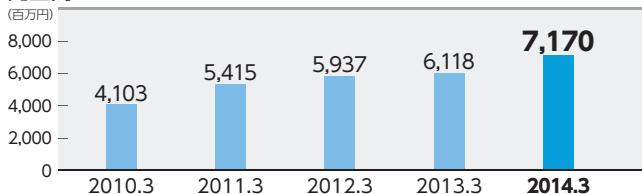


## ネットシェイプ事業

売上高構成比 **50.3%**

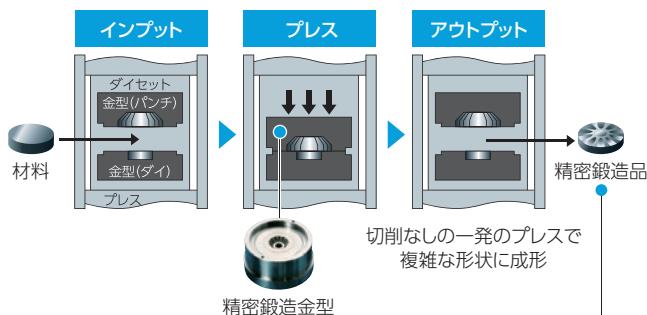
2014年3月期

売上高



\*百万円未満は切り捨て

### 精密鍛造工程と生産できる部品例

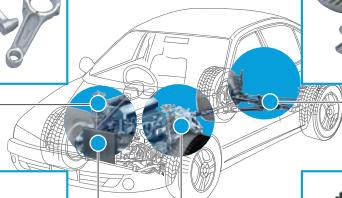


部品例

エンジン関連部品



駆動関連部品



カーエアコン用スクロール部品



トランスミッション関連部品

### 製品・サービス

#### 精密鍛造金型

- 自動車部品を一発のプレスで形成できる量産用金型

#### 精密鍛造部品

- 自動車用駆動関連部品 (ギアなど)
- カーエアコン用スクロール部品

#### トータルエンジニアリング

- 金型設計から製造、部品生産までをトータルに支援
- 設備・技術を含む生産ラインシステムを一式で提供

### 提供できるメリット

#### 精密鍛造金型

- 高精度・高強度を実現
- 切削・加熱することなく複雑な形状に加工
- 材料使用量が切削加工の3分の1
- 生産速度が切削加工の5~10倍

#### 精密鍛造部品

- 金型技術を活かした付加価値の高い製品の提供
- 中少量生産にも対応

#### トータルエンジニアリング

- 独自の開発支援システム・生産管理システムで最適な鍛造技術を提案

### 顧客業界

- 国内の全自動車メーカー系列企業
- 海外自動車メーカーとの取引も増加

### ニチダイのトータルエンジニアリング



当社

金型の製造のみならず、全ての工程に対応できる一貫した体制を構築

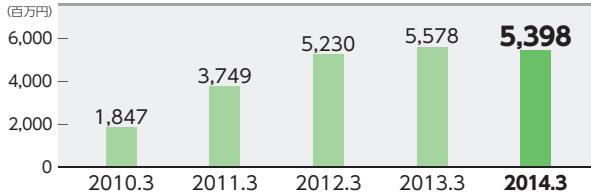




## アッセンブリ事業

売上高構成比 **37.8%**  
2014年3月期

### 売上高



\*百万円未満は切り捨て

### 製品

- 主に欧州向けディーゼルエンジン用「VGターボチャージャー」の部品組立を扱う

### 提供できるメリット

- NOx※1やPM※2の排出削減と燃費低減
- 国内およびタイ工場での顧客企業の現地調達ニーズに対応  
※1窒素酸化物 ※2粒子状物質

### 顧客企業

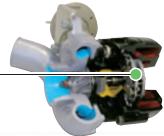
- 三菱重工業株式会社から主に欧州自動車メーカーへ
- ▶2014年4月1日、アッセンブリ事業を担うニチダイプレジジョン株式会社は株式会社ニチダイと合併しました。詳しくはP.8を参照ください。

### VGターボチャージャーのバリューチェーン

ニチダイ → ターボチャージャーメーカー → 自動車メーカー



VGターボチャージャー  
部品組立



VGターボ  
チャージャー



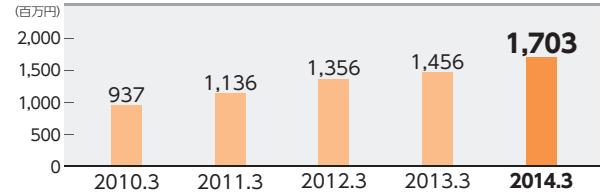
主に欧州で販売される  
ディーゼルエンジン  
乗用車に搭載



## フィルタ事業

売上高構成比 **11.9%**  
2014年3月期

### 売上高



\*百万円未満は切り捨て

### 製品・サービス

#### 積層焼結フィルター

- 何枚ものステンレス金網を一体構造化したフィルター

#### 洗浄・再生サービス

- 国内工場内での再利用のアフターサービス

### 提供できるメリット

#### 積層焼結フィルター

- 独自の積層焼結技術により、微細で均一なる孔を実現
- 高い機能的強度、耐熱・耐寒性を発揮

#### 洗浄・再生サービス

- 洗浄・再利用が可能で環境保全にも貢献

### 顧客業界

- 石油、ガス、化学、繊維、食品、航空宇宙産業、その他

### 各種フィルター製品と納入している主な産業例



液体ろ過フィルター



ポリマーろ過フィルター



オイルろ過フィルター



ガスろ過フィルター



オイルろ過フィルター





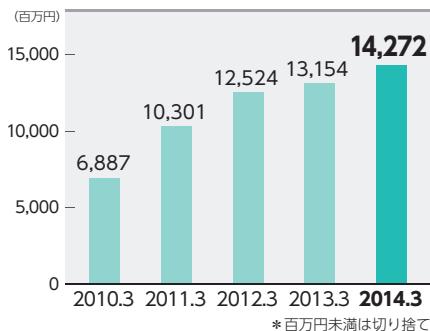
### 中期経営計画を着実に 推進した結果、過去最高の 売上高と利益を達成しました。

2014年3月期(2013年4月1日～2014年3月31日。以下、当期)は、3事業部門すべてが増益となり、売上高、利益共に過去最高額となりました。

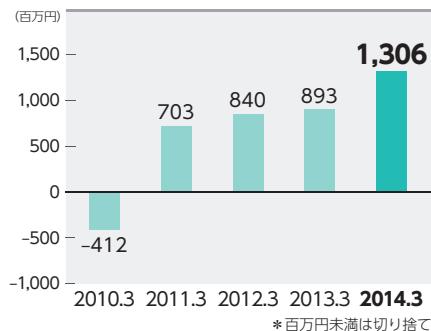
これは3年前から取り組んできた中期経営計画の成果と受け止めています。残った課題については、次期以降の新たな経営戦略の中で改めて取り組むことで、より確かな成長過程への移行を目指します。

代表取締役社長  
古屋 元伸

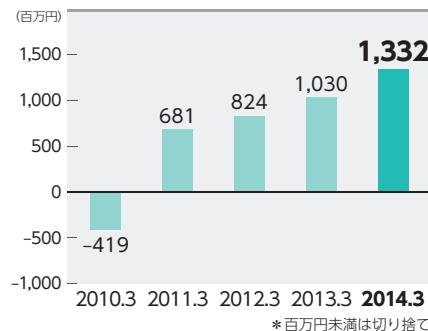
#### 売上高



#### 営業利益(損失)



#### 経常利益(損失)



[見直しに関する注意事項] 当報告書の記載内容のうち、歴史的事実ではないものは将来に関する見直しおよび計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの

## 当期の業績について

当社グループの主要顧客業界である国内自動車産業では、中国市場の復調や北米市場の好調な推移に加えて、国内市場も消費税増税前の駆け込み需要がありました。その結果、一部ASEAN市場減速の影響は受けたものの、国内、海外共に生産台数が増加しています。

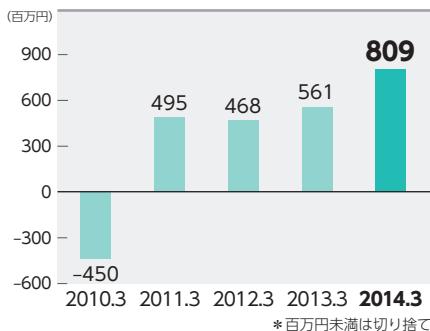
こうした状況を受けて、当期は売上高142億7千2百万円(前年同期比8.5%増)、営業利益13億6百万円(前年同期比46.3%増)、経常利益13億3千2百万円(前年同期比29.3%増)、当期純利益8億9百万円(前年同期比44.2%増)と売上高、利益共に過去最高の業績となりました。

なお、下半期に入り業績が上向きに転じたことを受けて、第3四半期発表時(2014年2月4日)に通期業績予想の上方修正をおこないました。

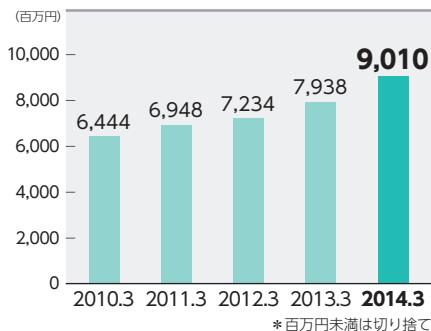
## 次期の見通しについて

国内においては、年度前半は消費税増税による自動車販売台数減少が見込まれることに加えて、海外では欧州自動車市場がモデルチェンジの端境期に入りターボチャージャー部品の減産が予想されるため、売上高145億円(前年同期比1.6%増)、営業利益11億4千万円(前年同期比12.7%減)、経常利益11億円(前年同期比17.5%減)、当期純利益7億1千万円(前年同期比12.3%減)を予定しています。

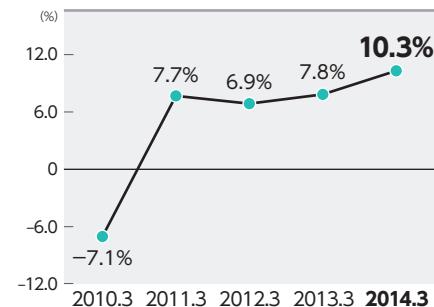
### 当期純利益(損失)



### 純資産額

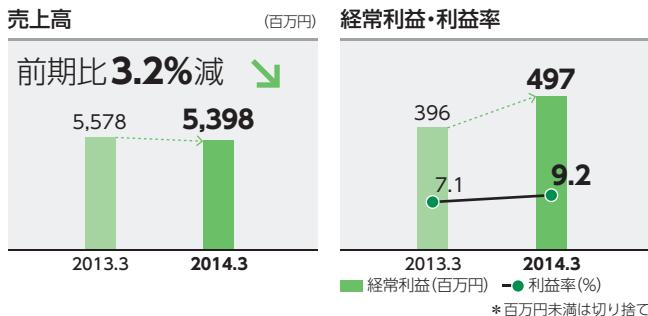
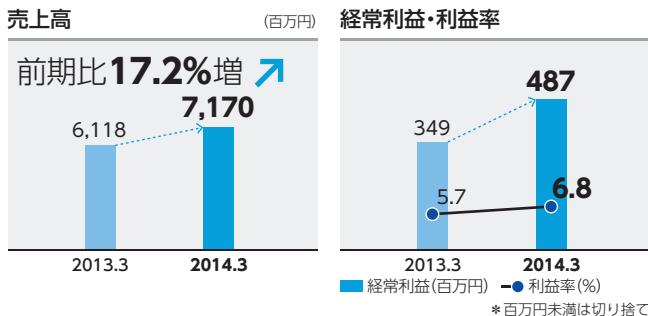


### ROE(自己資本利益率)



要因が含まれており、実際の成果や業績などは記載の見通しとは異なる場合がございます。

## 社長メッセージ



### 通期の業績概況

金型部門の売上高が下半期に増加するとともに、精密鍛造品部門ではスクロール鍛造品が年間を通じて堅調に推移しました。加えて、NICHIDAI (THAILAND) LTD. でのスクロール鍛造品の量産が本格化したこともあり、売上高は期初計画を超える71億7千万円(前年同期比17.2%増)となりました。また金型、精密鍛造品の両部門において売上高が増加したことにより、経常利益は4億8千7百万円(前年同期比39.5%増)となりました。



精密鍛造金型

### 次期の見通し

年度前半には、金型部門において消費税増税の影響が懸念されるものの、下半期には回復基調への反転が予想されます。加えて、NICHIDAI (THAILAND) LTD. における海外市場向けスクロール鍛造品の生産増加を見込んでいることから、売上高77億6千万円(前年同期比8.2%増)を予定しています。

### 通期の業績概況

VGターボチャージャーがモデルチェンジの端境期に入っていることや、年度前半に見られた欧州自動車市場の不振の影響を受けて、前年度比では減収となりました。しかしながら、特定機種種のVGターボチャージャー部品が増加したことにより、売上高は期初計画(49億5千万円)を超える53億9千8百万円(前年同期比3.2%減)となりました。一方、利益面では、前年のタイ洪水の影響により増加していた輸送コストの解消や、各種コスト削減策が功を奏した結果、経常利益は4億9千7百万円(前年同期比25.3%増)となりました。

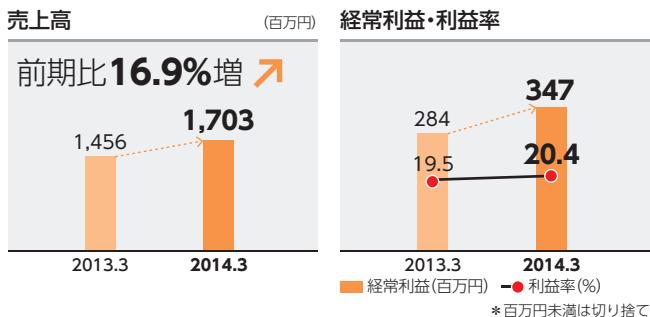


ターボチャージャー部品

### 次期の見通し

VGターボチャージャーがモデルチェンジの端境期に入っていることから、国内およびNICHIDAI (THAILAND) LTD. におけるターボチャージャー部品の生産が減少する見込みです。そのため、アッセンブリ事業の売上高は49億円(前年同期比9.2%減)を予定しています。

**フィルタ事業** 売上高構成比 **11.9%**  
2014年3月期



**通期の業績概況**

フィルタ事業では、火力発電向けの製品のほか、中国向けなど大口の輸出用フィルター製品の売上高が増加しました。その結果、売上高は17億3百万円(前年同期比16.9%増)となりました。また、売上高が増加したことにより、経常利益は3億4千7百万円(前年同期比22.3%増)となりました。



フィルター製品

**次期の見通し**

大型海水ストレーナーなど新用途の製品の増加が見込まれることから、売上高18億4千万円(前年同期比8.0%増)を予定しています。

**配当について**

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要政策と位置づけ、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当の継続を基本方針としています。

当期の期末配当については、過去最高の売上高および経常利益となった当期の業績や財政状況などを総合的に勘案し、普通配当8円に特別配当2円を加えた計10円へと当初予想を修正しました。これにより、当期の年間配当金は、中間配当金8円と合わせて計18円となります。

また、次期の配当につきましては、中間8円、期末8円の年間16円を予定しています。



## 社長メッセージ

### 次期以降の経営戦略について

当社は、次期以降の3年間を、さらなる成長のための基礎固めの時期と位置づけ、まずインフラの再編などに着手する予定です。経営戦略に関しては、当期までの中期経営計画に定めた3つの戦略である「海外展開の強化」「技術開発の推進による新市場の開拓」「顧客満足度向上による競争力の強化」を、新たに4つの戦略として再編し、発展的に継続することでより一層の成長を目指します。(次期以降の中期経営戦略の詳細はP.9～10を参照ください。)

本年4月1日付で実施した、株式会社ニチダイによる、ニチダイプレジジョン株式会社の吸収合併は、塑性加工技術の融合化や海外子会社NICHIDAI (THAILAND) LTD.のバックアップ体制の強化を目的としており、次期以降の経営戦略を先取りしたものです。(詳細は次ページを参照ください。)

当社グループでは次期以降も、新規事業創出を視野に入れた技術開発の推進や海外展開を強力に推し進めていく所存です。株主の皆さまには、当社グループの今後の発展にご期待いただけますようお願い申し上げます。

### 全社当期実績と次期見通し

(百万円)

	当期	次期(見通し)
売上高	14,272	14,500
売上総利益	3,232	3,050
販売管理費	1,926	1,910
営業利益	1,306	1,140
営業外損益	△ 26	40
経常利益	1,332	1,100
当期純利益	809	710

\*百万円未満は切り捨て

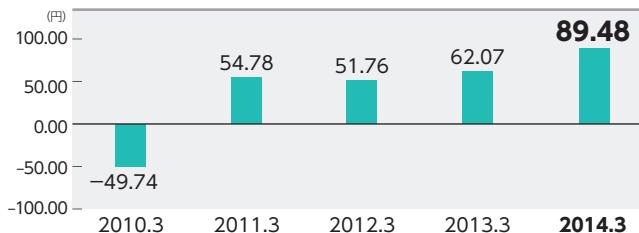
### 事業別の当期売上高と次期見通し

(百万円)

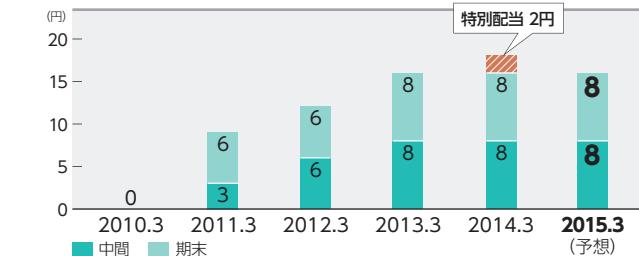
	当期	次期(見通し)
ネットシェイプ事業	7,170	7,760
アッセンブリ事業	5,398	4,900
フィルタ事業	1,703	1,840
連結計	14,272	14,500

\*百万円未満は切り捨て

### 1株当たり当期純利益(損失)



### 1株当たり配当金



## 組織再編に関して

# ターボチャージャー部品組立子会社を吸収合併 ネットシェイプ事業とのシナジーが発揮できる体制へ

当社(株式会社ニチダイ)は、2014年4月1日付で100%連結子会社であるニチダイプレジジョン株式会社を吸収合併しました。

ニチダイプレジジョンは、当社アセンブリ事業を分社化するかたちで2008年4月1日に設立、ターボチャージャー部品の組立をおこなってきました。2013年度より、コスト削減を目的に、精密鍛造技術を活用し、ターボチャージャー部品の構成部品の内製化を推進していましたが、これらの動きをより加速させていくために、ネットシェイプ事業とアセンブリ事業の連携を強化し、開発体制の効率化を図る

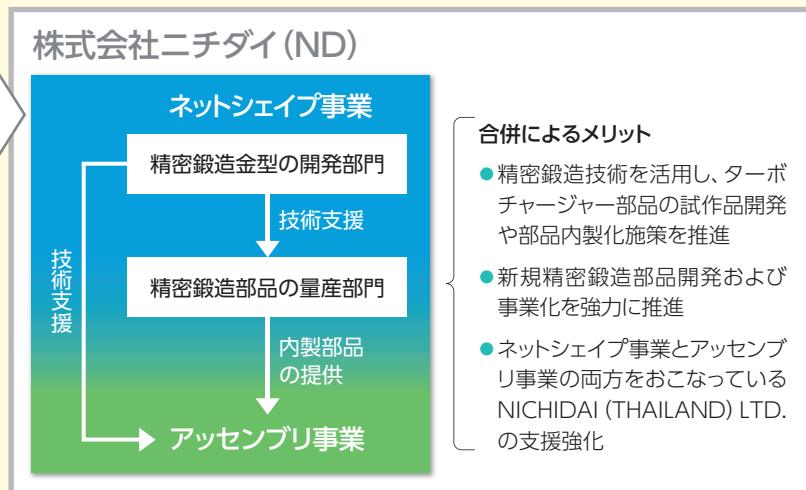
必要が出てきました。以上のような背景のもと、ネットシェイプ事業とアセンブリ事業のシナジー効果を発揮させることを目的に、本合併をおこなうこととしました。

合併後は金型の技術開発部門、精密鍛造品の量産部門、アセンブリ事業の連携を強化し、ターボチャージャー部品の試作品開発や部品内製化施策を推進していきます。また、本合併により、ネットシェイプ事業とアセンブリ事業の両事業部門の生産をおこなっている海外子会社、NICHIDAI (THAILAND) LTD. をより強力にバックアップしていきます。

再編前



再編後



## 特集 中期経営計画(2011年度～2013年度)の総括と、次期中期経営

中期経営計画(2011年度～2013年度)では、技術開発の推進や海外展開の強化をテーマに進めてきました。2014年以降の3年間は、さらなる成長のための基礎固めの時期と位置づけ、新たな戦略に取り組んでいきます。

### 中期経営計画(2011年度～2013年度)の総括

中期経営計画と実績	2011.3 実績	中期経営 計画	2014.3 実績
売上高	103億円	-	142億円
売上高 営業利益率	6.8%	10%の 達成	9.2%
海外 売上高比率	24.6%	30%以上	34.5%
技術開発の 推進	-	3年以内に 新事業の創出	ネットシエイプ事業 フィルタ事業で 開発が進展

2011年度～2013年度の中期経営計画では、NICHIDAI (THAILAND) LTD. (以下、NDT)において、VGターボチャージャー部品の生産が増加したほか、スクロール鍛造品や精密鍛造金型の生産も開始され、アジアの戦略拠点としてのポジションを確立しました。その結果、海外売上高比率が30%を超えるなどの成果に結びついています。一方、技術開発については進展しているものの事業化には至っておらず、次期中期経営戦略で対処すべき課題となっています。

#### 戦略 1 海外展開の 強化

**実績** NDTがアジアの戦略拠点となり、  
全社の海外売上高比率が30%を超える



NDTにおいて、スクロール鍛造品および精密鍛造金型の生産を開始し、海外展開が本格化しました。



NDTでの生産が増加し、量産拠点としての体制が強化されました。



THAI SINTERED MESH CO., LTD.における石油掘削用フィルター以外の製品生産が順調に拡大しました。

#### 戦略 2 技術開発の 推進による 新市場の開拓

**実績** 小型ローター部品などの開発が進展  
大型海水ストレーナーなど、  
フィルタ事業の開発も進捗



中空長軸部品や小型ローター部品の開発が進みました。



大型海水ストレーナーなど、新分野向けのフィルター製品の開発が進みました。

#### 戦略 3 顧客満足度向上に よる競争力 の強化

**実績** 各種パフォーマンスが向上



生産面における、リードタイム短縮の効果が出ています。



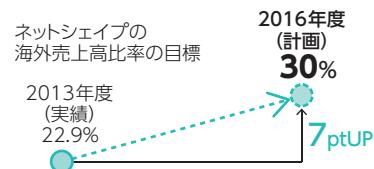
塑性加工技術を活用し、ターボチャージャー部品の構成部品の内製化を始めました。

# 戦略(2014年度～2016年度)の概要

## 次期中期経営戦略(2014年度～2016年度)

### 戦略1 海外展開の強化

- 目標** ネットシェイプ事業の海外売上高比率30%を目指す
- NDTの金型生産部門の活用および国内外拠点の連携を図り、アジア地域における需要拡大を目指します。
  - NDTのスクロール鍛造品の量産が本格化。安定稼働を目指します。



### 戦略2 新規事業の立ち上げ ～量産事業の拡大～

- 目標** 精鍛品量産系事業の立ち上げ
- 現在、開発中の中空工法、小型ローター部品などの事業化を見極めます。
  - 塑性加工技術を活用し、ターボチャージャー部品の構成部品の内製化を進めます。
  - 金型部門、精密鍛造品部門と、部品内製化を開始したアッセンブリ事業との連携強化に取り組んでいきます。



中空長軸部品

### 戦略3 QDC改善による 製品競争力の強化

- 目標** QDCのさらなる改善
- 受注から出荷までのリードタイム短縮に関する改善策を継続します。
  - ターボチャージャー部品の構成部品の内製化、およびサプライチェーンの見直しにより収益性、資産効率性を追求します。



### 戦略4 自動車産業以外の 領域拡大

- 目標** フィルタ事業の成長
- フィルタ事業の成長により、自動車産業以外の領域の拡大、ひいては当社グループのリスク分散につなげていきます。
  - 海外向けでは、アジア地域を中心に各種産業領域における拡販を目指します。
  - 焼結技術を活用した新領域の拡大を目指します。  
※2014年度以降は、大型海水ストレーナーの売上高が伸びる見込みです。



ガスろ過フィルター

ポリマーろ過フィルター

## 主要連結財務諸表

### 連結貸借対照表

(百万円)

資産の部 科目	前連結会計年度末	当連結会計年度末
	2013年 3月31日現在	2014年 3月31日現在
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	1,743	2,086
受取手形及び売掛金	3,488	3,515
たな卸資産	2,091	2,115
その他	325	291
貸倒引当金	△ 4	△ 5
流動資産計	7,644	8,003
固定資産		
1 有形固定資産	6,111	6,723
無形固定資産	99	111
投資その他の資産	509	381
固定資産計	6,720	7,217
資産合計	14,365	15,221

\*百万円未満は切り捨て

#### Check Point

- 1 有形固定資産  
NICHIDAI (THAILAND) LTD. への投資などにより増加しました。

(百万円)

負債及び純資産の部 科目	前連結会計年度末	当連結会計年度末
	2013年 3月31日現在	2014年 3月31日現在
(負債の部)		
流動負債		
買掛金	1,328	1,633
短期借入金	2,201	1,688
未払法人税等	110	176
賞与引当金	137	137
その他	751	789
流動負債計	4,529	4,425
固定負債		
長期借入金	1,369	1,033
退職給付引当金	71	—
退職給付に係る負債	—	201
その他	456	549
固定負債計	1,897	1,785
負債合計	6,427	6,210
(純資産の部)		
資本金	1,429	1,429
資本剰余金	1,192	1,192
利益剰余金	4,891	5,614
為替換算調整勘定	△ 51	147
その他	3	4
少数株主持分	472	710
純資産合計	7,938	9,010
負債純資産合計	14,365	15,221

\*百万円未満は切り捨て

## 連結損益計算書

(百万円)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2012年4月1日から 2013年3月31日まで	2013年4月1日から 2014年3月31日まで
売上高	13,154	14,272
売上原価	10,542	11,039
売上総利益	2,612	3,232
販売費及び一般管理費	1,719	1,926
営業利益	893	1,306
<b>2</b> 営業外収益	220	89
営業外費用	83	63
経常利益	1,030	1,332
特別利益	4	14
特別損失	104	32
税金等調整前当期純利益	930	1,314
法人税、住民税及び事業税	194	248
法人税等調整額	92	176
少数株主損益調整前当期純利益	643	890
少数株主利益	81	80
当期純利益	561	809

\*百万円未満は切り捨て

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2012年4月1日から 2013年3月31日まで	2013年4月1日から 2014年3月31日まで
<b>3</b> 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,608	2,366
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,005	△ 1,064
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 743	△ 1,056
現金及び現金同等物に係る換算差額	27	41
現金及び現金同等物の増減額 (△減少額)	△ 112	287
現金及び現金同等物の期首残高	1,500	1,387
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	—	154
現金及び現金同等物の期末残高	1,387	1,830

\*百万円未満は切り捨て

### Check Point

#### **2** 営業外収益

為替差益：13/3期 190百万円 14/3期 52百万円

#### **3** 営業活動によるキャッシュ・フロー

増益効果、仕入債務の増加などにより、  
営業活動によるキャッシュ・フローが増加しました。

## ネットワーク

### 国内の主要な事業所

(2014年3月31日現在)

#### 本 社

京都府京田辺市薪北町田13

#### 宇治田原工場

京都府綴喜郡宇治田原町禪定寺塩谷14

#### 熊谷営業所

埼玉県熊谷市桜木町2-88

#### 浜松営業所

浜松市中区高丘西3-12-3 1階

#### 名古屋営業所

名古屋市中種区桜が丘295 第8オオタビル

#### 京都営業所

京都府綴喜郡宇治田原町禪定寺塩谷14

#### 岡山営業所

岡山市北区辰巳22-103 TCKビル

#### 熊本営業所

熊本市東区長嶺南1-1-7



本社



宇治田原工場

### 関連会社

(2014年4月1日現在)

- ① ニチダイフィルタ株式会社  
京都府綴喜郡宇治田原町禪定寺塩谷14
- ② NICHIDAI (THAILAND) LTD.  
Amata Nakorn Industrial Estate Phase 8. 700/882 Moo 5, Tb. Nhongkakha Ap. Phanthong Chonburi 20160 Thailand
- ③ THAI SINTERED MESH CO., LTD.  
Saha Group Industrial Park, 99/8 Moo 5, Tambol Pasak, Amphur Muang Lamphun 51000 Thailand
- ④ NICHIDAI U.S.A. CORPORATION  
15630 E State Route 12 Unit 4, Findlay, OH, 45840-9743, USA
- ⑤ NICHIDAI ASIA CO., LTD.  
Amata Nakorn Industrial Estate Phase 8. 700/882 Moo 5, Tb. Nhongkakha Ap. Phanthong Chonburi 20160 Thailand

● ネットシェイプ事業 ● アッセンブリ事業 ● フィルタ事業



③  
② ⑤



①



④

## 会社概要 / 株式情報

### 会社概要

(2014年3月31日現在)

社名 (英文表記)	株式会社ニチダイ NICHIDAI CORPORATION
証券コード	6467
本社所在地	京都府京田辺市薪北町田13
創業年月日	1959年5月5日
設立年月日	1967年5月1日
資本金	14億2,992万円
従業員数	300名(単独) 567名(連結)

### 役員

(2014年4月1日現在)

代表取締役社長	古屋 元伸	
取締役	瀬川 秀実	営業本部長 NICHIDAI ASIA CO., LTD. 社長 NICHIDAI U.S.A. CORPORATION 社長
取締役	島崎 定	精密部品事業本部長 NICHIDAI (THAILAND) LTD. 社長
取締役	畑中 恵二	生産本部長、技術・開発本部長
取締役	辻 寛和	管理本部長、経営企画室長
監査役(常勤)	萩野 雅章	
監査役	刈谷 敏彦	
監査役	溝上 哲也	

### 当社ホームページのご紹介

ニチダイへの理解を深めていただくために、ホームページをご活用ください。



<http://www.nichidai.jp/>

### 株式の状況

(2014年3月31日現在)

発行可能株式総数	15,500,000株
発行済株式の総数	9,053,300株
単元株式数	100株
株主数	2,615名

### 大株主

(2014年3月31日現在)

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
有限会社ジャスト	885,600	9.78%
ニチダイ従業員持株会	499,144	5.51%
田中克尚	497,688	5.49%
中棹知子	282,600	3.12%
古屋啓子	272,600	3.01%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	254,300	2.80%
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	224,800	2.48%
株式会社三菱東京UFJ銀行	217,600	2.40%
大阪中小企業投資育成株式会社	174,000	1.92%
京都中央信用金庫	164,000	1.81%
木村文彦	164,000	1.81%

### 所有者別分布

(2014年3月31日現在)



### 所有者別株式数分布

(2014年3月31日現在)

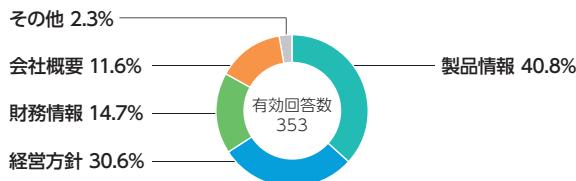


## 株主さま向けアンケート結果のお知らせ

2013年12月に発行した株主通信(Vol.24)で実施したアンケートに対して、多くの株主さまからご回答、ご意見をいただきました。心から御礼申し上げます。お寄せいただきました貴重なご回答、ご意見は今後の事業活動、IR活動の参考にさせていただきます。

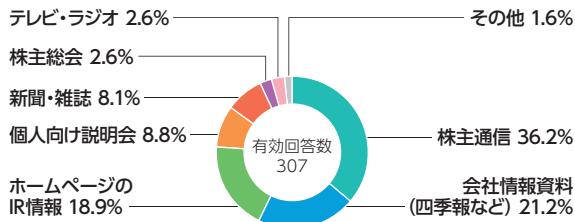
下記に、アンケート結果のうち、いくつかをご紹介します。

### 当社についてもっと知りたい情報



前回に続き、株主通信を通じて知りたい情報のトップは「製品情報」でした。今回もまた「3Dプリンター」に関するご質問を多数お寄せいただきました。

### 当社の充実すべきIR活動



「株主通信」の充実を求める希望が一番多く、次いで「会社情報資料」、「ホームページのIR情報」と続きました。ご意見をふまえ、株主さまのご要望にお応えできるように取り組んでまいります。

### その他のご意見

- 写真や図式でまとめられていて、わかりやすかった。
- 新製品開発に力を注いでほしい。他社にない技術の紹介をしてほしい。
- 長期保有したくなるような成長、業績アップをしてほしい。

## Investor Information

### 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	期末 3月31日 中間 9月30日
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL.0120-094-777(通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店
公告方法	電子公告 当社ホームページ( <a href="http://www.nichidai.jp/">http://www.nichidai.jp/</a> ) にて掲載
単元株式数	100株

### ご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

### アンケートのお願い

当社では、株主の皆さまのご満足を追求し、今後も業績情報の開示の充実にも努めてまいります。この株主通信に対するご感想、ご意見をお寄せください。つきましては同封のアンケートハガキにご記入いただき、ご投函いただけますようお願いいたします。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



**株式会社 ニチダイ**  
NICHIDAI CORPORATION  
本社 TEL. (0774) 62-3481 (代)